

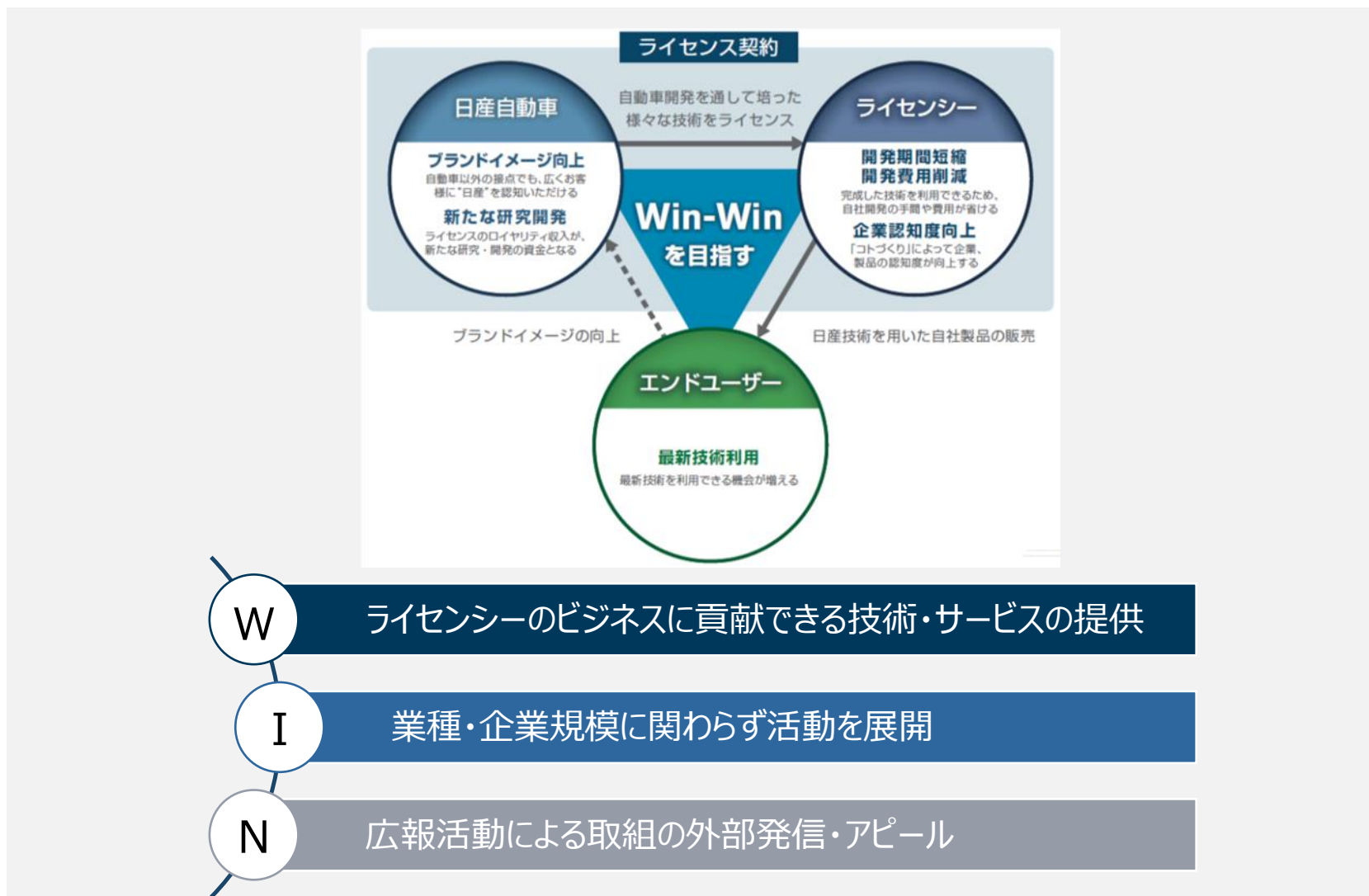
NISSAN
MOTOR CORPORATION

2024年度 日産自動車
ライセンス技術ご紹介

日産自動車株式会社 IP顧客ビジネス開発部 技術ライセンスグループ
<http://www.nissan-global.com/JP/LICENSE/>

日産の技術ライセンスの取り組み

- 日産、ライセンサー、エンドユーザー三者のWin – Winを目指した技術ライセンスの取り組みを2004年より開始



技術ライセンスの実績事例

- ビジネス規模が大きいもの～からくり技術のような技術～社会貢献まで幅広く対応している

溶射シリンダーボア粗面化技術（NMRP）をダイムラー、HELLERへ提供

- ✓ NMRPは鉄溶射に必要な前処理技術
- ✓ 他OEMもヘラー製装置を導入することで、「鉄系溶射皮膜」を採用したエンジンを量産可能



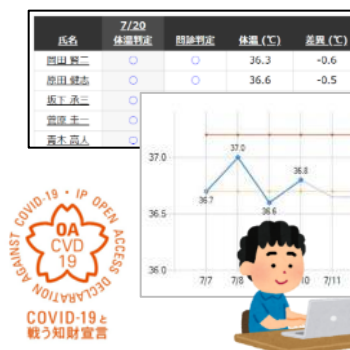
アーム型助力装置を株式会社CKDへ提供

- ✓ 東京大学と共同開発。重量物作業の負荷軽減、安全性を確保する助力装置
- ✓ 下からのアプローチで多様な重量物作業に対応可能



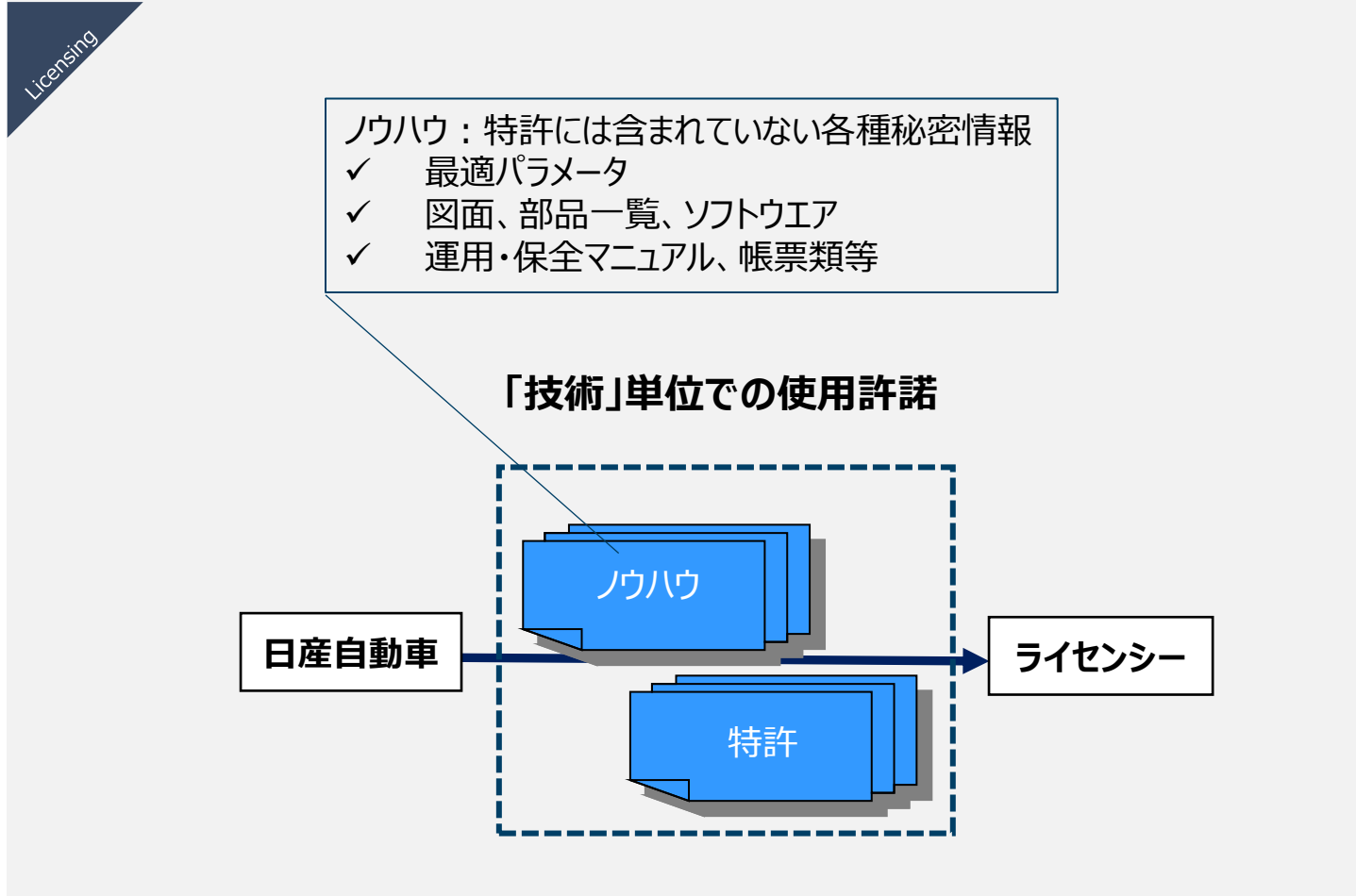
体温・体調管理システムを株式会社シーイーシーへ提供

- ✓ 体温の確実な測定及び、効率的な管理を実現するためのソフトウェア
- ✓ コロナ感染予防のための知財権利不行使のCOVID-19対策宣言に基づきまん延の終結宣言後までロイヤリティは無償



日産のシーズ技術

- ライセンサー企業による事業化を目標とし単純な特許の許諾に留まらない事業化の容易な「技術」単位でのご紹介

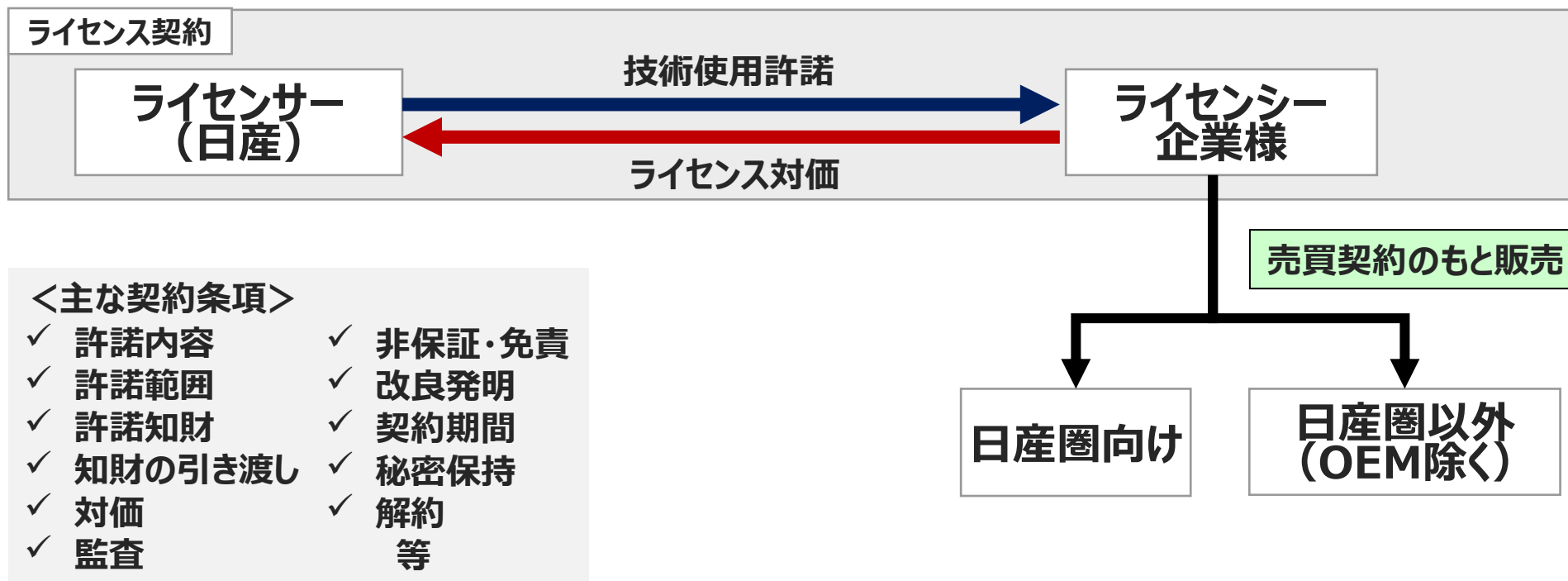


ライセンス実務の進め方

一般的な技術ライセンス契約枠組みの一例

【Licensingの主なメリット】

- ライセンシー
 - ： 技術開発費用・期間の短縮
 - ： 実績ある技術の利用
 - ： 広報活動による取組の外部発信・アピール etc.
- ライセンサー
 - ： 少ないリスクで一定の利益
 - ： 広報活動による取組の外部発信・アピール



一般的な技術ライセンス契約締結のスケジュール

秘密保持契約の元、技術内容の理解と契約条件の双方合意後に契約締結

→ 契約締結後、技術移管、及び広報取組など実施

主な検討リードタイムの目安

① 契約交渉移行意思回答

約2週間

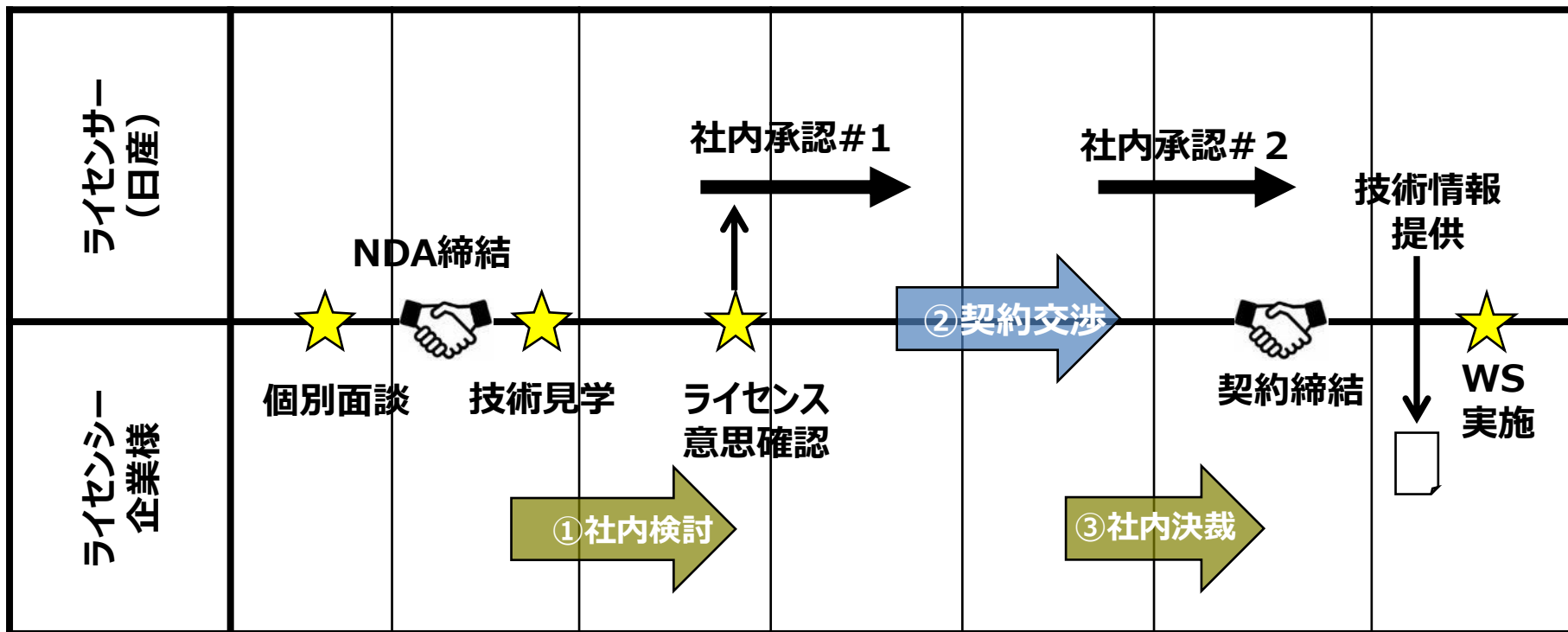
② 契約交渉

約8週間

③ 社内決裁

約2週間

※日産社内での承認プロセスで上記以外に別途リードタイムがかかります。



ライセンス検討技術ご紹介

提供技術リスト

	安全・効率化		教育・成長
ライセンス技術	No. 1	重筋作業なしで重量物の載せ替え・移動ができる台車	
	No. 2	移動式踏み台	
	No. 3	バリ取り工具／除去方法	
	No.4	電力変換装置保護システム	
	No.5	よくばり台車(あったらいいなが全部つまってます)	
	No.6	動力フリーの回転式バリ除去装置 (仮称)	
	No.7	二刀流台車	
日産が提供する有償サービスのご紹介 ※ライセンス技術ではありません	No. 1	V-up	日産コンサルティングサービス
	No. 2	NPW(Nissan Production Way)	
	No. 3	設備保全	
	No.4	Quick-DR(Design Review)	

コンサルティングサービスご紹介

教育・成長

- 日産から提供する有償のコンサルティングサービス
ライセンス契約と組み合わせて包括的な取り組みをアレンジすることも可能です

NISSAN CONSULTING



CHANGE

人を変え、組織を変える

私たちの3つの想い

The Power Comes from inside
答えはお客様が持っています

- お客様とともに伴走し
お客様の力を最大限引き出します
- お客様ご自身で自律して
課題解決ができる組織づくりをお手伝いします

皆さまのお困りごとをお気軽にご相談ください

お問い合わせ

日産自動車株式会社 IP顧客ビジネス開発部
日産コンサルティング
電話：045-523-5308 Eメール：info_IP@mail.nissan.co.jp



NISSAN
MOTOR CORPORATION

NISSAN CONSULTING

日産自動車のノウハウを活用した支援メニューをご提供します

- V-upコンサルティング** 企業活動全般の課題解決支援
- NPWコンサルティング** 現場改善・生産性向上支援
- 設備保全コンサルティング** 設備信頼性向上・故障率低減支援
- Quick DR コンサルティング** 未然防止・設計品質向上支援

中小企業から大企業までお客様の組織に合わせて、
2011年以来延べ300社以上の支援実績があります

- 製造業
- 農業法人
- 物流
- 官公庁、自治体
- 教育機関
- 金融・保険業
- サービス業
- 医療法人
- その他

お客様のご要望・状況に応じて、経営～現場の課題まで、
大小様々な課題解決を適切にご支援します

目標

- 組織機軸活動の推進
- 生産性向上
- 予知・予防保全管理確立
- 設計品質向上
- 故障しない設備づくりの指導推進
- 管理間接部署の業務改善
- 在庫日数低減
- 故障率低減
- 開発手戻り防止
- 5S改善
- その他

成果

ご支援までの5つのステップでは、お客様に寄り添い、
お客様の満足・納得感を大切にします

- STEP 1** ヒアリング・まずはお客様のお困りごと、ご要望をお聞かせください
- STEP 2** 現状把握・コンサルタントが現場診断、現状把握させていただきます
- STEP 3** 提案・支援内容、期間など適切なプランをご提案します
- STEP 4** 契約・ご納得いただいた上で、契約を締結します
- STEP 5** コンサルティング・ご支援を開始させていただきます



NISSAN
MOTOR CORPORATION

日産コンサルティングサービス①

企業活動全般の課題解決

V-upコンサルティング

日産流課題解決手法で、自律的に考え行動できる人材育成と組織づくり

NISSAN CONSULTING



特徴

日常に潜む重要でかつ緊急性の高い課題をいろいろな経験、ノウハウを持ったメンバーが1つのチームとなりファシリテーションスキルを活かしながら、効果的なツールで効率的に解決する

V-upプログラムは、3つの大きなプロセスで構成されている

- 課題設定プロセス ▶ **IDEA**
- 課題解決プロセス ▶ **DECIDE** **V-FAST**

課題解決手法 (V-upプログラム)

組織階層



現場スタッフ層
●工場 ●管理間接 ●販売 ●教育

管理層
●部長 ●課長

経営層
●役員



V-FASTは、日常業務の改善に多く活用される

DECIDEは、全社や組織が持つ目標達成に直接貢献する課題解決に多く使われる

IDEAは、解決すべき課題の設定に活用される

それぞれの価値は、活用割合を表す

● 支援の進め方 (V-FAST)



課題発見
解決実行課題の設定
研修実施
チーム討議進め方検討
V-FAST課題解決
成果

● 研修のサイクル



自課題にあてはめる
楽しく 楽しむ 楽しませる
ポイントをつかむ
振り返る
やってみる
解説

お問い合わせ

日産自動車株式会社 IP顧客ビジネス開発部 日産コンサルティング
電話：045-523-5308 Eメール：info_ip@mail.nissan.co.jp



現場改善・生産性向上支援

NPWコンサルティング

NPW(Nissan Production Way)は、クルマづくりで培ったノウハウを凝縮した生産方式

NISSAN CONSULTING



特徴

- あらゆる業種に対応するモノづくり理論を適用
- 収益力、競争力など上位目標につながる課題設定
- 解決策を共に考える指導スタイル
- 最新の改善ノウハウでの「維持管理」をご提供

「4つの箱」によるありたい姿



現状(基点) → 将来(目標時点)

現状の
・収益力
・競争力(QCD)

将来(目標時点)
目標とする
・収益力
・競争力(QCD)

改善テーマ

現状の生産システム → ありたい姿の生産システム

収益力、競争力の目標とありたい姿の生産システムを明確にし現状とのGAPをとらえて改善テーマを見出す手法



道のり表など様々な手法を使った改善

モノの流れを視覚化し、無駄を顕在化、改善の着眼点を見つけ、部分最適ではなく、生産システムの全体最適を狙った改善を行う

工程単独で見える



生産指示 → 切断 → プレス → 組立 → 仕上げ → 完成品 → 出荷

出来高向上、不良低減、能力向上、出来高向上

各工程が独自の改善テーマ

生産システムとして見る



生産指示 → 切断 → プレス → 組立 → 仕上げ → 完成品 → 出荷

出来高向上・不良低減、能力向上・サイクル短縮

全工程を対象にした改善テーマ → 各工程の課題 → 自工程の改善テーマ

お問い合わせ

日産自動車株式会社 IP顧客ビジネス開発部 日産コンサルティング
電話：045-523-5308 Eメール：info_ip@mail.nissan.co.jp



28

NISSAN
MOTOR CORPORATION

Nissan Confidential C

日産コンサルティングサービス②

NISSAN CONSULTING

設備稼働率向上

設備保全コンサルティング

クルマづくりで得られた設備信頼性向上のノウハウで、生産設備の高効率稼働

特徴

- 故障ゼロを目指した“生まれの良い設備づくり活動”の支援
- 最適な計画保全体制の構築支援
- 故障への徹底した分析教育と源流へ遡る仕組みづくりを指導・構築
- 解決策を共に考える指導スタイルで人材育成も併せて行います

事後保全から高い信頼性をもった故障しない設備づくりを目指します

The flowchart shows the process from equipment data acquisition to fault-free equipment creation. It includes steps like 'Optimal maintenance system construction', 'Regular maintenance standards setting', 'Root cause analysis', and 'Re-occurrence prevention activities'. A central goal is 'Fault-free equipment creation'.

日産式の活動ステップと人材育成で設備稼働率向上を実現します

The matrix links activities to equipment reliability and human resource development. Key activities include 'MP activities', 'Fault analysis', 'Preventive maintenance', and 'Daily maintenance sheets'. The goal is to achieve 'Fault-free equipment creation' through 'Human resource development'.

お問い合わせ

日産自動車株式会社 IP顧客ビジネス開発部 日産コンサルティング
電話：045-523-5308 Eメール：info_IP@mail.nissan.co.jp

NISSAN CONSULTING

設計・開発段階で品質を獲得する技術

Quick DR コンサルティング

製品仕様の変更点に着目してクイックに問題を発見する思考プロセスと人材育成まで網羅した日産独自のデザインレビュー(DR)手法

特徴

- 開発早期の変更点レビューにより、開発の手戻りや納期遅れを削減
- 品質問題の検出力を向上し、不具合対策に要する無駄なコストを削減
- 育成を重視したDRにより、若手の成長を促進
- コーチングスキルを修得したレビューを養成し、自発的なDRカルチャーを構築

Quick DR：品質問題の未然防止と人材育成をパッケージ化したプロセス

The 7-step process is: STEP 1 課題選定, STEP 2 基準設計決定, STEP 3 変更点抽出, STEP 4 問題発見, STEP 5 対応策決定, STEP 6 エキスパートレビュー, STEP 7 対応策実行. It focuses on 'Review targets' and 'Skill development'.

- それぞれのSTEPで使用するQuick DR 3つの標準ツール
- 新規性アセスメントシート 9つの変更点・変化点の視点を使って課題を選定
- 変更点一覧表 基準設計に対する変更点・変化点をリストアップ
- DRBFMワークシート 変更点・変化点に起因する心配点と対応策を検討

Quick DRの自発的運用に向けたコンサルティング

DRの仕組みの導入から人材育成まで一貫したサポート

Phase 1 仕組みの導入	Phase 2 エンジニアの育成	Phase 3 レビューの養成
<ul style="list-style-type: none"> ●社内DRの課題共有 ●DR推進体制の整備 ●人材育成計画の策定 	<ul style="list-style-type: none"> Quick DRを効果的に活用できるエンジニアを育成 Quick DR入門セミナー - 基本を理解する Quick DR実践セミナー - 実務適用時の指導力を養成する 	<ul style="list-style-type: none"> 人材育成の視点でレビューができるレビューを養成 DRレビュー養成セミナー <ul style="list-style-type: none"> ・問題を発見できる ・対策を決定できる ・人材を育成できる

セミナー(研修)のみの受講も可能です。(要費参照)

お問い合わせ

日産自動車株式会社 IP顧客ビジネス開発部 日産コンサルティング
電話：045-523-5308 Eメール：info_IP@mail.nissan.co.jp

問合せ先

日産からのライセンスアウトに関するお問い合わせは、
以下の連絡先までお願いいたします。

日産自動車株式会社
IP顧客ビジネス開発部 技術ライセンスGr
<http://www.nissan-global.com/JP/LICENSE/>
Email:techsales@mail.nissan.co.jp

Thank you